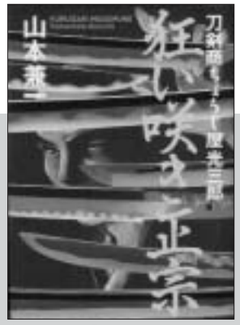
図書館だより

＊【　】内は所蔵館名

今月の五冊



「狂い咲き正宗 刀剣商ちょうじ屋光三郎」
山本兼一 著／講談社
江戸は芝日陰町。奉行の家に生まれながら出奔し、刀に惚れて刀剣商に婿入りした光三郎が、持ち込まれた刀を目利きする。武士と名刀の因縁を描く、本格時代小説。 **【長岡】**

「ジェミニの方舟 東京大洪水」
高嶋哲夫 著／集英社
地球温暖化、史上最大の台風が襲う！埋め立て地、ゼロメートル地帯、いつ起きてもおかしくない首都水没への警鐘をこめて、『ミッドナイトイーグル』の著者が綴る災害パニック小説。 **【韮山】**

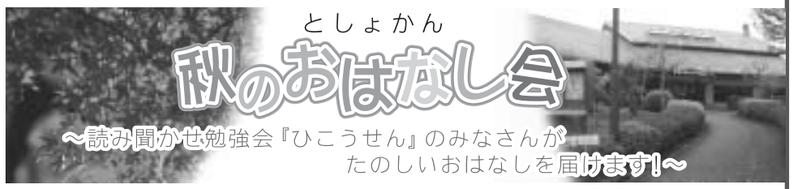
「古城の風景 5 北条の城」
宮城谷昌光 著／新潮社
駿河・伊豆に点在する城址、古戦場を巡る歴史紀行。韮山城、堀越御所や周辺市町の身近な各所を描き、近刊の著書『新三河物語』をより楽しむためのサブテキストにもなる。 **【中央】**

「ふたり旅 生きてきた証しとして」
津村節子 著／岩波書店
吉村昭と歩んだ五十年の歳月。夫も、妻も、ただ書くことをひたすらに利己的に追い求め続けてきた。が、目指したものは常に一緒だった。夫婦作家の修羅と豊饒の道。 **【韮山】**

「絶対帰還。宇宙ステーションに取り残された３人、奇跡の救出作戦」
クリス・ジョーンズ 著／光文社
2003年２月、スペースシャトル・コロンビアの事故により、国際宇宙ステーションに取り残された３人のクルーの劇的生還を描いたノンフィクション。 **【中央】**

問合せ

【中央図書館】電話 0558-76-5566
毎週月曜日休館
おはなし会 11月８日（土）11:00～
【長岡図書館】電話 055-947-2364
毎週月曜日休館
おはなし会 11月20日（木）14:30～
【韮山図書館】電話 055-949-8605
毎週水曜日休館
おはなし会 11月８日（土）、22日（土）14:00～
＊おはなし会は、赤ちゃん～小学校低学年くらいまでが対象です（事前申し込み不要）。
＊毎月最終金曜日・祝日・年末・年始などは３館共通の休館日です。
＊詳しくは、月のカレンダー（広報にはさみ込み）・図書館ホームページ・各図書館配布の図書館カレンダーをご覧ください。



と　き　11月22日（土）第１部 14:00～14:30
第２部 14:40～15:10
ところ　中央図書館２階視聴覚室
内　容　絵本の読み聞かせ・大型紙芝居の実演など
対　象　幼児～小学生（低学年）
協　力　読み聞かせ勉強会『ひこうせん』の皆さん
アドバイザー 上原佐恵子氏
参加費　無料
＊申し込みの必要はありません。直接会場へおこしください。
問合せ　中央図書館
電話 0558-76-5566

楽しいおはなし、もっと聞かせて！

スタッフ通信

難産の末、子ども読書活動推進計画が完成しました。伊豆の国市の将来を担う子どもたちが、本との出会いの中で未来を開く力を身につけていくために、この活動を推進していきます。皆さんのご理解とご協力を！
（図書館主幹　佐野）

文化財ウォーキング

武士の里めぐり ～旗揚げの足跡をたどる～

吾妻鏡の記述をたよりに、市内に残る源頼朝や北条氏ゆかりの史跡をめぐり、鎌倉幕府草創の地であることを再認識します。また、講演会を聴くための基礎知識を身につけます。（要事前申込み）

願成就院

と　き　11月29日（土）9:00～16:00
集　合　伊豆箱根鉄道韮山駅　受付8:30～
行　程　韮山駅 → 史跡北条氏邸跡 → 守山頂上 → 満願寺跡 → 真珠院 → 願成就院 → 守山八幡宮（昼食）→ 光照寺 → 蛭ケ島公園 → 城池親水公園 → 山木兼隆館跡 → 韮山郷土史料館（解散）→韮山駅
参加費　無料　＊ただし拝観料が500円ほど必要
申込み・問合せ　社会教育課　電話055-948-1461

講演会１

武士のはじまり１ ～鎌倉幕府の草創～

源頼朝の鎌倉幕府草創にかかわる人物や出来事を再確認し、源平争乱の歴史的評価を行います。（申込み不要）

と　き　12月13日（土）14:00～16:00
ところ　韮山時代劇場 映像ホール
講　師　明治大学文学部教授　上杉 和彦氏
参加費　無料
問合せ　社会教育課　電話055-948-1461

講演会２

武士のはじまり２ ～鎌倉北条氏の興亡～

源頼朝の鎌倉幕府草創の立役者である北条氏の出自から滅亡までの歴史を、人物を中心に語ります。（申込み不要）

と　き　平成21年1月17日（土）14:00～16:00
ところ　韮山時代劇場 映像ホール
講　師　神奈川県立金沢文庫主任学芸員　永井 晋氏
参加費　無料
問合せ　社会教育課　電話055-948-1461

第三回 伊豆の国学講座 『武士のはじまり ～鎌倉時代の草創～』

源頼朝は、伊豆の国市の蛭ケ島で二十年もの間、流人生活を送り、鎌倉幕府を開くきっかけとなる旗揚げをこの地で行いました。そして、頼朝を助けて幕府の草創から執権職を担った北条氏もまた、市内寺家の守山のすそに居を構える武士だったのです。

伊豆の国市で暮らしていた、鎌倉幕府草創の主人公たち。今年で第三回となる、平成二十年度『伊豆の国学講座』は、彼らにスポットをあて、文化財ウォーキング（史跡めぐり）一回、講演会二回の計三回にわたって開催します。ふるってご参加ください。

問合せ　社会教育課
電話 055-948-1461

文化協会だより 32

入場無料
おかげさまで十周年 花みずき朗読会

晩秋のひととき、物語の世界をごゆっくりとお楽しみください。お茶とクッキーも用意しています。

と　き　十一月十五日（土）開場十三時 開演十三時三十分
ところ　長岡区民館二階
朗読作品　『こんな花あらしの日の午後は』『羅生門』『鈴の鳴る道』ほか

問合せ　朗読はなみずき（渡辺）電話０５５（９４８）４６４１

入場無料
市民文化祭 展示の部

市民文化祭展示の部は、昨年同様に市民作品展と子ども作品展を二日間にわたり開催します。市民の力作を展示しますのでご覧ください。

と　き　十一月十五日（土）～十六日（日）

詳しくは広報十月号と同時配布したプログラム（社会教育課窓口等にもあります）をご参照ください。